

3 本時案②【習得場面】（4時間目／7時間中）

(1) 本時のねらい

- ・ゴールにボールを持ち込むことができるようにする。

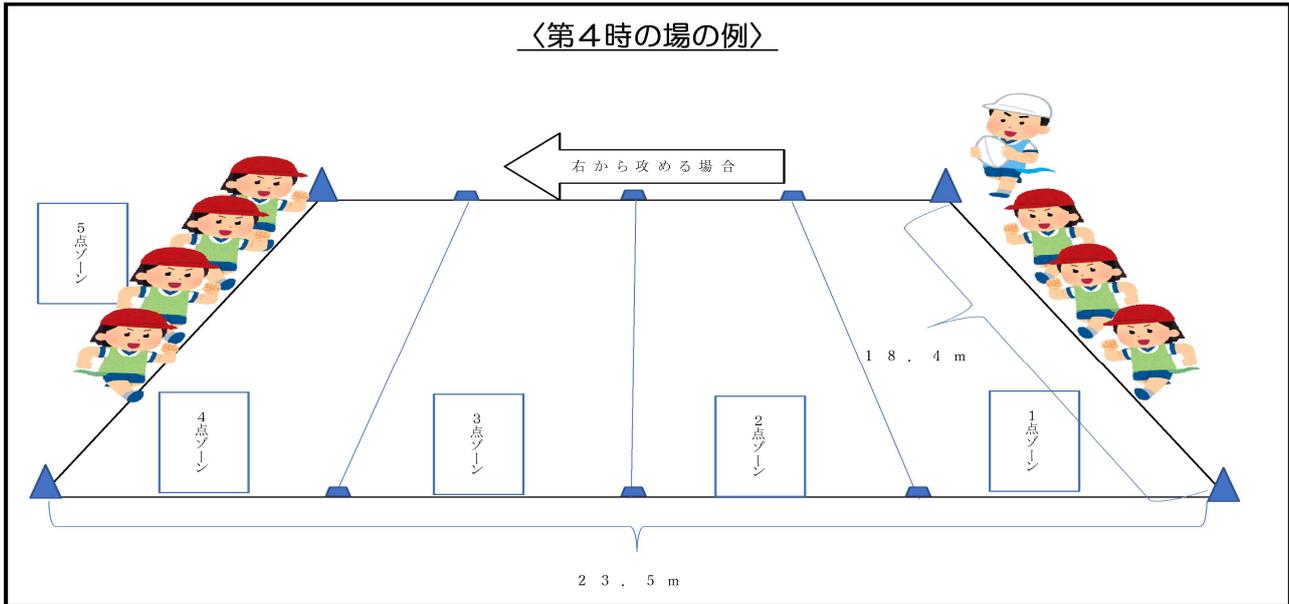
(2) 本時の学習評価

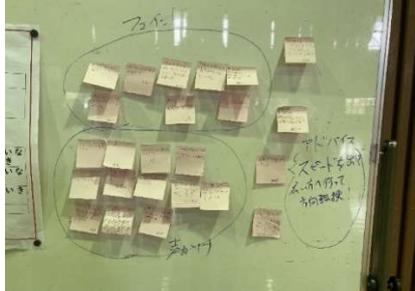
- ・ゴールにボールを持ち込むことができる。(知識・技能)

(3) 学習過程

時間	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 15分	<p>※前時の役割分担を基に用具の準備をしたり、場づくりをさせたりする。</p> <p>1 挨拶、健康観察、準備運動</p> <p>2 補助運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者のホイッスルに合わせて前時までに扱った運動に取り組みさせる。(壁タッチ、しっぽ取り等)</li> </ul> <p>3 本時のめあてと評価項目の確認</p> <p>めあて ポイントに気を付けてゴールにボールを持ち込むことができるようになるろう。</p> <p>評価 ゴールにボールを持ち込むことができる。(知識・技能)</p> <p>○本時のめあてと評価項目を確かめ、ランプレーのループリックを考え、それを基に自分にあつためあてを選ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までに出されたボールをゴールに持ち込むよい動きを確認する。必要に応じて実際の様子を映像で見せながら説明する。</li> <li>・出された動きを児童が感じている難易度を基に整理し、ループリックとして位置付ける。</li> <li>・ループリックを整理できたら、それを基に自分のめあてを設定させる。</li> </ul>	
なか 25分	<p>4 活動Ⅰ 1対1</p> <p>○自分のめあてを意識しながら1対1を繰り返し、自分の動きをよくする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童を2つの場に分け、1対1に取り組みさせる。その際「めあての確認→試す(攻め)→振り返る」を繰り返して取り組みさせる。試してうまくいかない場合は、ループリックを基にめあてを変更してよいことにする。</li> <li>・見る側の児童は、攻め側の友達のよい動きを見付け、付箋に記入し、全体のホワイトボードに貼り、全員で共有できるようにする。</li> </ul> <p>5 活動Ⅱ 4対4</p> <p>○活動Ⅰで試したことや友達に伝えられたことを生かしながら4対4のゲームに取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「チームタイム(作戦の確認:30秒)→ゲーム(作戦を試す:2分)→チームタイム(試したことの振り返り:45秒)」を3回行う。その際、互いの考えを認めながら活動できるように促す。</li> <li>・人数が多い場合は、コート数を増やしたり、時間等で区切って交代したりしながら全員がゲームに参加できるようにする。</li> <li>・ゲーム前後の挨拶、ルール、フェアプレー等の確認をゲームのたびに行う。</li> </ul>	<p><u>おおむね満足</u> (観察・ワークシート)</p> <p>ゴールにボールを持ち込むことができる。</p> <p><u>十分満足</u></p> <p>ポイントとなる動きを組み合わせる等工夫してゴールにボールを持ち込むことができる。</p> <p><u>努力を要する児童への手立て</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイントとなる動きを個別に説明したり、試したりさせる。</li> </ul>
まとめ 5分	<p>6 本時の振り返り</p> <p>○本時の学習を振り返り、共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートに記入させ、ペアやチームで互いに伝えるようにする。</li> <li>・ポイントとなる動きを組み合わせる等工夫してゴールにボールを持ち込んでいる児童を称賛し、望ましい姿を広げる。</li> </ul> <p>7 片付け、整理運動、健康観察、挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康観察でけががないかなどを確認する。</li> </ul>	

〈第4時の場の例〉



<p>ループリックの内容を児童と決める様子</p>	<p>友達のよいところを付箋に記入し貼る様子</p>	<p>〈第4時のループリック〉 (技能面) S Aの技を合わせて突破 A 方向を変えてかわす スピードを変えてかわす 広い方をねらう B とにかく走って突破する</p> <p>(態度面) ○よい声かけをしている。 (「ナイスタグ」「ナイストライ」等) ○友達のよい姿を見付けている。 (付箋2枚以上書いている)</p> <p>※子供達ができたらよいと思うことを発表させ、評価の観点に合わせて整理する。</p>
		
<p>動きが高まるにつれて自分（マグネット）の段階を上げる様子</p>	<p>付箋の内容を児童と一緒に分類する</p>	
		

〈ワークシートの例〉 (第4時)

- ゴールにボールを持ち込むことができましたか。
  - ( ) 何度も持ち込むことができた。
  - ( ) 一度は持ち込むことができた。
  - ( ) 一度も持ち込むことができなかった。
- うまくボールを持ち込むために、気を付けたこと等を詳しく書きましょう。
  - ( )
- うまくボールを持ち込んでいる友達を書きましょう。また、そう思ったわけを書きましょう。
  - 頑張っていた友達 ( ) そのわけ ( )
- ◆授業の感想、気付いたこと、学んだこと等を詳しく書きましょう。
  - ( )